

# 第19回 地域の防火防災功劳賞



募集

あなたのまちの防火防災に関する取組を教えてください！

主催 東京消防庁

共催 公益財団法人 東京防災救急協会  
公益財団法人 東京連合防火協会

# 概要

「地域の防火防災功労賞」は、阪神・淡路大震災から10年目の節目にあたる平成16年6月に、地域防災力の向上を図ることを目的として創設されました。町会・自治会、事業所等の防火防災に関する取組について募集し、表彰することで広く都民に紹介するものです。

今年も、地震、風水害等の自然災害に関する町会・自治会等が主体となった地域の取組や、地域が実施する住宅防火に関する取組を募集します。

## 募集テーマ

地震、風水害等の自然災害及び住宅防火に関する町会・自治会等の地域主体の取組全般を対象とします。具体的な取組例は次のとおりです。

- 1 防災行動力の向上に関する取組
- 2 震災対策に関する取組
- 3 防災教育に関する取組
- 4 要配慮者の安全対策に関する取組
- 5 住宅防火対策や放火対策に関する取組
- 6 防災情報の収集・伝達体制の整備に関する取組
- 7 その他の取組

## 募集対象

- 1 町会・自治会等の自主防災組織
- 2 事業所
- 3 ボランティア団体（PTA、NPO法人を含む）
- 4 小学校、中学校、高等学校等の教育機関
- 5 その他の団体

## 応募方法

京橋消防署警防課防災安全係域防災担当までご連絡ください。ご連絡いただいた事業所等へ後日、調査票を送付いたしますので、調査票によりお申込みいただきます。

京橋消防署連絡先 03-3564-0119（内線 321）

## 締切

令和4年5月14日（土）

## 審査

学識経験者等から構成される地域の防火防災功労賞選考委員会により審査します。

## 表彰

審査結果に基づき、以下の賞を授与します。

- |                    |        |
|--------------------|--------|
| 最優秀賞（東京消防庁消防総監賞）   | 3団体程度  |
| 優秀賞（東京消防庁防災部長賞）    | 4団体程度  |
| 優良賞（東京消防庁消防方面本部長賞） | 10団体程度 |

# 募集テーマ具体例（地域の防火防災功労賞部門）

<b>1 防災行動力の向上に関する取組</b>
(1) 複数の団体が連携して、防火防災訓練の推進や防火防災まちづくりに主体的に取り組んでいる事例
(2) 防火防災まちづくりのために、消防防災施設及び設備（地下水や雨水を活用した貯水槽・小規模水利、備蓄品等）の整備を進めている事例
<b>2 震災対策に関する取組</b>
(1) 積極的な取り組みにより、家具類の転倒・落下・移動防止の普及を図っている事例
(2) 事業所、町会・自治会等において、震災時における行動計画・資器材の整備を図り、継続的な震災訓練を実施している事例
(3) 地域が主体となった長年にわたる震災対策の実施や、講演会、座談会等を定期的に行っている事例
<b>3 総合防災教育に関する取組</b>
(1) 小学校、中学校等で、全校をあげて児童、生徒等に対して継続的な防火防災教育を実施している事例
(2) 小学校、中学校等で、PTAや町会・自治会、NPO等が連携して、児童、生徒等に対する防火防災教育を活発に推進している事例
<b>4 要配慮者の安全対策に関する取組</b>
災害時の安否確認や避難誘導、避難所でのケア等について、地域住民や事業所等と協定を締結するなど、関係機関等との連携協力体制の確立を進めている事例
<b>5 住宅防火対策及び放火対策に関する取組</b>
(1) 町会・自治会での共同購入その他の有効な手段を活用して、住宅用火災警報器の本体交換を推進した事例
(2) 住宅火災による高齢者の被害低減のため、地域と関係機関等が一体となった見守り体制の確立等を進めている事例
(3) 地域が主体となった長年にわたる防火の呼びかけ、放火対策の実施や講演会、座談会等を定期的に行っている事例
<b>6 防災情報の収集・伝達体制の整備に関する取組</b>
(1) 災害時における地域の被害情報の早期収集体制や防災機関等への伝達体制の整備を推進している事例
(2) 地域の防火防災への取組や防火防災に関する情報について、ホームページ、SNS等で広報啓発活動を継続的に行っている事例
<b>7 その他の取組</b>
(1) 「東京マイ・タイムライン」等を活用した独自の風水害対策を推進している事例
(2) 消防団との連携により地域防災力の向上に貢献している事例